

特定非営利活動法人 だんでらいおん

平成30年度 事業報告（総会資料）

令和元年5月25日
本館13:00～

《まとめ》

①利用者支援について

当事者（利用者）の会設立には至らなかったが、アンケートの活用や写真等を活用した**利用者本位の姿勢**が支援者に見られるようになった。また、身体的拘束適正化委員会や第三者委員会・総合福祉セミナーの開催等を通して、**呼称が定着して人権・権利擁護意識が高まった**。虐待に繋がるような事案は減っているが、**支援者一人ひとりの能力や経験に応じた課題別研修について課題が残った**。

②労務関係について

時間外労働の上限を削減した36協定の締結、夜勤者に対する拘束時間の見直し、給与規定の更なる見直しによって**効率化・労働意欲の向上・職員の増員（正社員4名増）**に繋がった。**2～3年目の職員の退職があり、職員の定着については課題が残った**。

③法人全体について

別館の改修工事を無事に終え、利用者様のニーズに更に応えていく環境を整えた。社会福祉法人化認可については進捗なし。新施設建設については、耐震に課題があるリバティ（生活介護）を中心に中期目標として考えていくこととした。長期目標としては利用者様の重度化・高齢化の課題解決に向けて事業の再編も視野に入れ、今後、提案していくこととした。

1、生活介護事業所「こんふおーと」「リバティ」「リアン」

①開所日数 267日（29年度266日）

②年間利用実績

区分	こんふおーと	リバティ	リアン	年間合計	1日平均
区分6	4063人	459人	2403人	6925人	25.94人
区分5	973人	1034人	0人	2007人	7.52人
区分4	13人	264人	0人	277人	1.04人
合計	5049人	1757人	2403人	9209人	34.50人

29年度より333名利用増・平均障がい者区分5.7（29年度 5.6）

※利用者増・重度化の傾向

※人員配置体制加算（I）・重度障がい者加算支援加算を算定

【まとめ】

事業目標：利用者様の意思決定支援の確立

2018年度は、意思決定支援の確立を図るため、利用者の会の発足や、利用者様、ご家族の希望調査の強化を目標としました。

結果、**利用者の会の発足には至りませんでした**が、**今回初めて、こんふおーと旅行の下見を利用者様と行うことが出来ました**。また、意思決定支援の一環として、アンケートや支援計画、モニタリングシートに絵や写真を活用することで、利用者様のニーズ把握に努めました。

一方で、**利用者様の転倒によるケガや私物の紛失**が発生するなど、大きな課題も残りました。

達成できなかった目標や今回の課題に関しては、引き続き2019年度の事業目標とさせていただき、利用者様への支援の向上につなげていきたいと考えています。

2、共同生活援助事業所 みんなの家

【世話人の配置】 単位：時間

	年間合計	月平均	実績配置との対比
基準配置	7 7 6 1 時間	6 4 7 時間	
実績配置	9 9 8 3 時間	8 3 2 時間	

【生活支援員の配置】 単位：時間

	年間合計	月平均	加算配置との対比
基準配置	1 1 7 9 3 時間	9 8 3 時間	
加算配置	1 2 0 4 4 時間	1 0 0 4 時間	
実績配置	1 4 8 6 7 時間	1 2 3 9 時間	1 2 3 . 4 %

【年間利用実績】ホームに居た人数（7月より、利用者1名が区分5→区分6に変更）

区 分	年間合計	一日平均
区分6	4 5 3 9人	1 2 . 4 3人
区分5	7 6 6人	2 . 1 0人
合 計	5 3 0 5人	1 4 . 5 3人

【年間利用実績】宿泊した人数

区 分	年間合計	一日平均
区分6	4 2 1 9人	1 1 . 5 6人
区分5	6 6 3人	1 . 8 2人
合 計	4 8 8 2人	1 3 . 3 8人

【まとめ】

事業目標：安全と尊厳の両立を目指して

入浴介助や夕食時など、特に介助度の高い時間帯には入居者様が安全に過ごせるよう、職員の複数配置を行いました。また、夜勤職員の勤務時間を短縮することで長時間勤務による負担を軽減し、支援の質の向上を図りました。

これにより、ホーム内で大きな事故に繋がるような事案は発生しませんでした。

また、利用者様の健康増進のため、食事内容（従来の白米からもち麦を混ぜたものに移行するなど）や口腔ケア（電動音波歯ブラシの導入）の改善に取り組みました。

3、だんでらいおん 居宅介護事業所

行動援護

登録利用者数 17名 (昨年度 18名)

登録ヘルパー数 22名 (昨年度 22名)

	稼働ヘルパー数	活動時間		稼働ヘルパー数	活動時間
4月	17人	461.5時間	10月	19人	421.5時間
5月	16人	337.5時間	11月	20人	419.5時間
6月	19人	368.5時間	12月	20人	403.0時間
7月	19人	460.0時間	1月	22人	429.0時間
8月	16人	390.3時間	2月	19人	482.0時間
9月	20人	458.0時間	3月	17人	370.3時間

合計 5001時間 (昨年度比、**58時間 増**)

移動支援

登録利用者数 6名（昨年度 6名）

登録ヘルパー数 16名（昨年度 8名）

	稼働ヘルパー数	活動時間		稼働ヘルパー数	活動時間
4月	3人	20.0時間	10月	4人	26.0時間
5月	4人	30.0時間	11月	3人	17.0時間
6月	4人	32.0時間	12月	3人	19.0時間
7月	4人	20.0時間	1月	4人	16.5時間
8月	3人	10.0時間	2月	4人	19.0時間
9月	3人	20.0時間	3月	4人	24.5時間

合計 254時間（昨年度比、**31時間 増**）

【まとめ】

事業目標：事故・けが ゼロ作戦

2017年度はサービス提供時に大きなケガにつながる事案も発生していたため、2018年度は事故・けがの減少を第一の目標に掲げました。

過去のヒヤリハットや事故報告書を検証し、リスクマネジメントを徹底しました。

結果、事故・けがに関してはゼロ件という目標は達成できませんでしたが、前年度に比べ、事故・けがの件数は大幅に減り、利用者様の安心にも繋がったのではないかと考えています。

今年度も引き続き、リスクマネジメントを徹底しつつ、支援の質の向上に繋がっていきたいと考えています。

4、短期入所事業所 ルポゼ

【年間利用実績】

区 分	男 性	女 性	合 計
区分6	618人	658人	1276人
区分5	153人	98人	251人
区分4	24人	12人	36人
区分3	0人	0人	0人
合 計	795人	768人	1563人

昨年度比、男性利用者 **63人 増** 女性利用者 **32人 増**

合計 **95人 (6.5%) 増**

【まとめ】

事業目標：稼働率15%アップ

2018年度は開所日数を月に2回ほど増やすことで、前年度実績に対し15%の増加を目指していました。

しかし、年度初めに職員の退職などもあり、体制の確保が難しいと判断したため、開所日数の増加は断念しました。

ただ、一日当たりの受け入れ人数は徐々に増え、利用実績は前年度を上回ることが出来ました。

一方で、私物の入れ忘れや入れ間違いなどのミスがありました。今後の課題として、再発防止に取り組んでいきます。

5、地域との連携

①4/28（土）～29（日）

- ・たんぽぽサークル「キャンプ」手伝い 3名

②8/4（土）矢田ふれあい祭り

- ・（社福）ふれあい共生会 主催：焼きそば出店

6、法人全体

①外部研修

- ・大阪府社会福祉協議会 《常勤1名、非常勤2名》
- ・他団体 《役員1名、管理職2名、役職3名、リーダー1名》

②内部研修

- ・一般職員を対象 『職員同士のコミュニケーション法 初級』
- ・職員全体を対象 『障がい者虐待対応研修』 ※講師一弁護士
- ・職員全体を対象 『安全運転講習会』 ※講師一東住吉警察
- ・リーダーを対象 『職員同士のコミュニケーション法 上級』
- ・職員全体を対象 『職員同士のコミュニケーション法 まとめ』

③実務研修（リーダー以上を対象）※日程が合わず実現できず。

④リーダー研修（班長以上を対象）

- 9 / 1（土）－リーダーとしての心構えについて
- 3 / 18（月）－令和元年度事業計画について

⑤個別研修（全職員を対象）※個々のスキルアップを図った。

- 国家資格合格者 1名

⑥ キャリアアップ支援制度

- 行動援護従業者養成研修 3名
- 強度行動障がい支援者養成研修（基礎） 2名
- 強度行動障がい支援者養成研修（実践） 4名

7、団体加盟

① 大阪府社会福祉協議会（セルフ部会） 4/18.6/20.8/22.10/17.12.19

② 東住吉区自立支援協議会（居住系）

- ・ 7/18（水）事業所見学会
- ・ 1/22（火）グループワーク

森主担、柳澤主担
久保統括、栗根施設長

③ 東住吉区自立支援協議会（日中活動系）

- ・ 6/13（木）東住吉支援学校事業所説明会
- ・ 9/21（金）新人研修会
- ・ 2/13（水）事業所見学会

森主任、東中尾R
森主任、堀川、織田、藤田
森主任、東中尾R、土肥

④東住吉区自立支援協議会（全体会）

・1/25（金）活動報告及び講演会

久保統括、森主任

8、委員会の開催

●身体的拘束適正化委員会

【開催日】6/6、6/20、8/31、10/31、11/14、1/9、3/7

【内容】身体拘束の有無及び検証

【認定事案】1件（車椅子固定ベルト⇒課題解決）

●第三者委員会

【開催日】8/10

【内容】ひやりはっと・事故報告書の検証
身体的拘束適正化委員会について
プライバシー保護優先か虐待防止優先かについて
外国人介護職員の採用について

9、その他

●福利厚生（健康診断）

時期	内容	医療機関	対象者	受診人数
5月29日 (火)	①定期健康診断 (視力・聴力・血液・レントゲン・尿・ 心電図・内科検診 等)	・関西健康福祉協会	常勤 非常勤	26名 19名
12月5日 (水)	①定期健康診断 (視力・聴力・血液・レントゲン・尿・ 心電図・内科検診 等) ②インフルエンザ予防接種	・関西健康福祉協会 ・矢田生活協同組合	常勤 非常勤	23名 26名
12月～ 1月	①人間ドック	・松原徳洲会	常勤 40以上及 び管理職	13名

●法人行事

①法人設立13周年 平成30年11月10日(土)

②地域学会 第8回総合福祉セミナー 平成31年3月2日(土)